

**重要な  
お知らせ**

# ケーブルテレビのデジアナ変換で 視聴や録画される方へ

2011年2月から各ケーブル事業者で「デジアナ変換」サービスが始まりました。

「**デジアナ変換**」とは  
地上デジタル放送を従来の  
アナログ方式に変換して送信するサービスです。  
(暫定的措置であり、2015年3月末で終了します。)

ご覧の放送がデジアナ変換されたものかどうかは、  
画面右上の表示「**デジアナ変換**」でわかります。



デジアナ変換視聴中の画面(例)

「**デジアナ変換**」による放送には、以下の  
機能上の制約がありますのでご注意ください。

## 1. 映像の上下(または上下左右)に黒帯が付きます。



画面の上下が黒帯の例



画面の上下左右が黒帯の例

機器の仕様により動作が異なる場合  
がありますので、ご注意ください。  
詳しくはお使いの機器の取扱説明書  
などでご確認ください。

## 2. Gガイドなど電子番組表(EPG)はご利用できません。



## 3. 「1回だけ録画可能」(注1)なコピー制御がかかり、 DVD/HDDレコーダ(注2)での録画・ダビングに制限が加わります。

- ・ CPRM非対応のDVD-R/+R/+RWには録画できません。
- ・ 内蔵ハードディスクからDVDディスクにはダビングできません。
- ・ デジタル録画機器へはダビングできません。(詳しくは裏面をご覧ください)
- ・ パソコンの場合、視聴や録画ができないことがあります。

## 4. データ放送や字幕放送、5. 1チャンネルサラウンド放送はご利用できません。



データ放送の画面例



5. 1チャンネル機器を使っても  
サラウンドでは聴けません

## 5. 二カ国語デュアルステレオの場合は、第一音声のみとなります。

重要な  
お知らせ

# ケーブルテレビのデジアナ変換で DVD/HDDレコーダに録画される方へ

2011年2月から各ケーブル事業者で「デジアナ変換サービス」が始まりました。

「1回だけ録画可能」(注1)なコピー制御がかかり、  
DVD/HDDレコーダ(注2)での録画・ダビングに制限が加わります。

制限事項

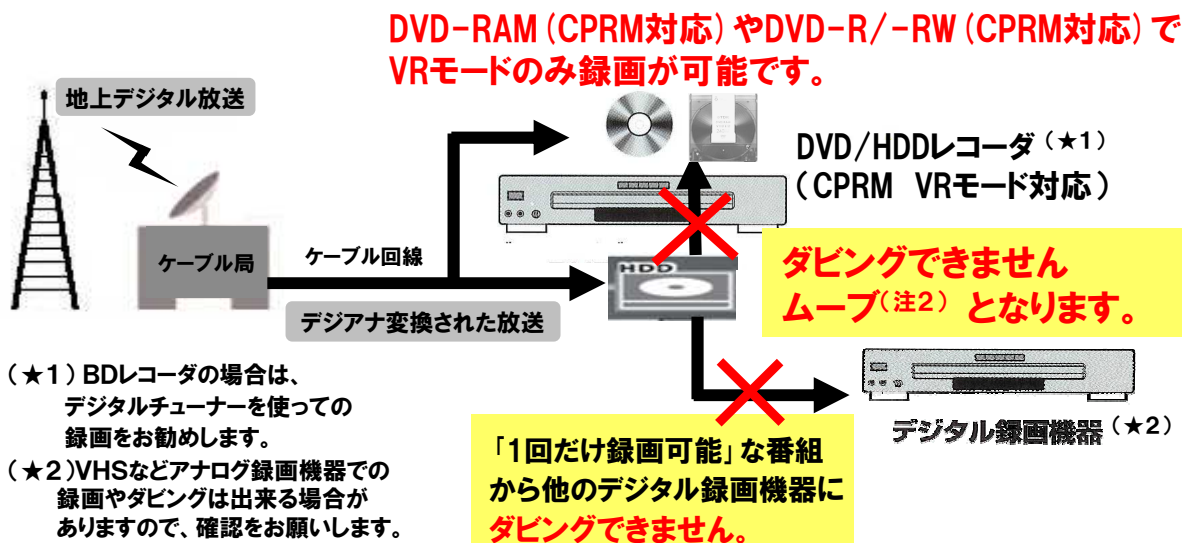
1. CPRM(注3)非対応のDVD-R/+R/+RWには録画できません。
2. 内蔵ハードディスクからDVDディスクにはダビングできません。
3. デジタル録画機器へはダビングできません。

対応方法

「1回だけ録画可能」な番組を録画できるのは次の通りです。

- 1) CPRMに対応したDVD/HDDレコーダで、
- 2) CPRM対応のDVD-R/-RW、DVD-RAMディスクに、**VRモードで録画**してください。**ビデオモードでは録画はできません**のでご注意ください。

【ご注意： 機器の仕様により動作が異なる場合がありますので、ご注意ください。  
詳しくはお使いの機器の取扱説明書などでご確認ください。】



注1) 「1回だけ録画可能」と同じ意味で、下記のような例の表現が使われていることがあります。  
「ワンスコピー」「コピーワンス」「一世代のみコピー可」「デジタル1COPY」など。

注2) HDD内蔵タイプDVDレコーダでのムーブ(移動)機能について

- ・ムーブ(移動)機能がついている機器では、ハードディスクに録画した「1回だけ録画可能」な番組を、DVDに移動すると、元のハードディスクの番組は消去されます。
- ・ムーブ機能のついていない機器では、一度ハードディスクに録画した「1回だけ録画可能」な番組は、DVDに移動することはできませんのでご注意ください。

注3) CPRM (Content Protection for Recordable Media)

- ・記録媒体用著作権保護技術のことで、DVD-RW/-RAMなどの記録媒体に、著作権を保護する形で番組を録画するための仕組みです。
- ・「1回だけ録画可能」の番組を記録したディスクは、CPRM対応のDVDレコーダとDVDプレーヤで再生が可能です。